



## 伊豆の国市 まちづくり市民アンケート調査 ご協力をお願い

平素は、市政にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

このたび、市の政策に対する重要度や満足度など、日頃から感じていることをお聞かせいただき、今後、市の取組を進めていく参考とするため、まちづくりアンケート調査を実施いたします。

本調査票は、本市にお住まいの18歳以上の方の中から1,500人を無作為に抽出し、送付させていただきました。

お忙しいところ恐縮ではございますが、市民の代表として、ぜひ調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年3月

伊豆の国市長 山下 正行

### ご回答にあたってのお願い

- あて名のご本人がお答えください(代筆は差し支えありません)。
- 『郵送方法』または『インターネット方法』のどちらか一方の回答方法でお答えください。
- **令和4年3月31日(木)まで**に郵便ポストへの投函またはインターネットでの回答をお願いします。

#### 【郵送回答方法】

こちらの調査票に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函ください。

#### 【インターネット回答方法】

下記のURLまたはQRコードを読み取り、右上の回答用番号を入力の上、ご回答ください。

<https://logoform.jp/form/xmcs/77166>



- ・本調査は統計的な処理を行います。
- ・本調査は今後の市の取組を進めていくうえで参考にさせていただく以外には使用しません。
- ・個人が特定される結果の公表は行いません。
- ・回答用番号はインターネットでの回答に使用します。郵送とインターネットで重複して回答していないかを確認するために番号づけしてあります。

#### 問合せ先

伊豆の国市役所 市長戦略部 政策戦略課

〒410-2292 伊豆の国市長岡340番地の1

TEL/055-948-1413

FAX/055-948-2915

E-mail/seisaku@city.izunokuni.shizuoka.jp



# C

## FMいずのくにへの市のかかわり方について、うかがいます。

FMいずのくにには、災害時の情報伝達手段として、また、平常時における地域情報や市政情報等を発信することを目的として、平成25年1月に開局しました。

しかし、昨今におけるインターネットやSNS等の急速な普及により『即時性のある情報伝達手段』や『地域情報伝達手段』は多様化し、FM放送を取り巻く環境は大きく変化しています。

設立以降、市はスポンサーとして毎年700~1,100万円分の番組を購入してきましたが、健全経営が行われるまでには至っておりません。

ここでは、今後、市としてどのようにFMいずのくににかかわっていくかを検討するための資料とするため、皆さんにご意見をうかがいます。

C-01 自宅でFMいずのくにには聴こえますか。

1 聴こえる 2 聴こえない 3 わからない

⇒「2 聴こえない」または「3 わからない」と答えた方はC-05へ

C-01で『1 聴こえる』と答えた方にうかがいます。

C-02 FMいずのくにを聴いていますか。

1 ほぼ毎日聴いている 2 ときどき聴いている  
3 聴いていない

C-02で『1 ほぼ毎日聴いている』と答えた方にうかがいます。

C-03 どの時間帯に聴いていますか。  
(〇はいくつでも)

1 7~9時 2 9~12時 3 12~13時  
4 13~16時 5 16~19時 6 19時~

C-02で『1 ほぼ毎日聴いている』又は『2 ときどき聴いている』と答えた方にうかがいます。

C-04 令和元年10月の台風19号襲来時に、FMいずのくにを聴きましたか。

1 聴いた 2 聴いていない

※令和元年台風19号の市内被害 床上浸水301棟、床下浸水307棟

C-05 FMいずのくにには災害情報を得るために、必要だと思いますか。

1 必要 2 必要とは思わない 3 わからない

C-06 FMいずのくにには日常の地域情報を得るために、必要だと思いますか。

1 必要 2 必要とは思わない 3 わからない

C-07 FMいずのくにへの市のかかわり方について、ご意見やご提案がありましたら、お聞かせください。

-----  
-----

# D

## 市の取組への満足度・重要度について、おうかがいします。

次のそれぞれの取組に関して、普段の暮らしの中で感じている「満足度」と、今後取組を進めていくにあたっての「重要度」をうかがいます。

日ごろの印象から、あなた自身のお考えに最も近いものに○をつけてください。

		①満足度					②重要度				
		不満				満足	低い				高い
D-01	<b>【自然環境の保全と景観の向上】</b> 自然環境保全や農地継承、景観向上推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-02	<b>【快適な生活環境の創造】</b> 省エネルギーや廃棄物の減量・再資源化の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-03	<b>【地域を支える人材の就労支援】</b> 就労支援の定着、就労確保の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-04	<b>【地域特産品の競争力の強化】</b> 農商工等連携や農産品ブランド化の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-05	<b>【地域産業の活性化と新たな雇用の創出】</b> 企業誘致や起業支援、賑わいづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-06	<b>【移住・定住の促進】</b> 移住・定住者を増やし、定着してもらう取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-07	<b>【観光推進体制の強化と交流人口の拡大】</b> 観光地の新たな魅力づくりと活性化推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-08	<b>【情報発信力の強化とおもてなしの充実】</b> 情報発信と、再訪したくなるおもてなしの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-09	<b>【歴史・文化・芸術を生かしたひとづくり・まちづくりの推進】</b> 都市交流推進、文化・芸術が身近な暮らしづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-10	<b>【次代を拓く教育と研究の推進】</b> 教育や社会全体での子育て、生涯学習推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-11	<b>【婚活支援】</b> 出会いや結婚を後押しする機会の拡大	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-12	<b>【妊娠・出産への支援】</b> 相談体制の充実、不妊や不育症治療費の助成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-13	<b>【新人パパママの不安解消】</b> パパママ学級の開催、相談体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-14	<b>【子育て環境の充実】</b> 切れ目ない支援やワークライフバランス推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

①満足度： 普段の暮らしの中で、どれくらい満足しているか

②重要度： 今後、市がどのくらい優先的に力を入れて  
解決、改善、向上に向け取り組むべきか

		①満足度					②重要度				
		不満		満足			低い		高い		
D-15	【健康長寿を目指すまちづくりの推進】 健康増進や介護予防・介護サービス充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-16	【誰もが安心して暮らしていける地域社会の実現】 ユニバーサルデザイン化、福祉サービス充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-17	【地域防災力の向上（防災対策）】 地域の自主防災活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-18	【地域防犯力の強化（防犯対策）】 地域の防犯ボランティア活動の推進・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-19	【災害発生を見越した防災・減災のまちづくりと安全・安心なまちづくりの推進】 防災・減災のまちづくり・人づくりや防犯活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-20	【時代に即したインフラ資産の更新・新設】 社会基盤の更新・新設、持続可能なまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-21	【公共施設等の適正管理・統廃合】 公共施設等の計画的な更新、統廃合、長寿命化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-22	【集約型都市の形成】 立地適正化計画の推進、効率的なまちの形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-23	【地域に根差した公共交通網の構築】 公共交通網の構築、利用者の利便性向上の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-24	【地域生活やコミュニティの保持】 主体的な地域コミュニティ活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-25	【NPO等市民活動団体の育成・支援】 NPO等市民活動団体の自主的な活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-26	【お互いを尊重する社会づくり】 性別や障がい、国籍等による差別を解消する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D-27	【効率的な行財政運営の推進】 効率的・安定的な行財政運営や資源投入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

# E

## 市役所庁舎の現状について、おうかがいします。

市は、市民サービスや災害対応力の向上を目指し、本庁舎である伊豆長岡庁舎の機能向上の検討を進めています。

ここでは、今後、伊豆長岡庁舎の機能向上を検討するうえでの資料とするため、皆様のご意見をうかがいます。

E-01 この1年の間、どのくらいの頻度で市役所を訪れましたか。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 週に1回程度   | 2 1か月に1回程度 |
| 3 3か月に1回程度 | 4 6か月に1回程度 |
| 5 1年に1回程度  | 6 利用しなかった  |

⇒「6 利用しなかった」と答えた方はE-05へ

E-02 この1年の間、どの市役所を利用することが多かったですか。

- |          |        |        |
|----------|--------|--------|
| 1 伊豆長岡庁舎 | 2 韮山支所 | 3 大仁支所 |
|----------|--------|--------|

E-03 この1年の間、どのような交通手段を利用して市役所を訪れましたか。  
(〇はいくつでも)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 自家用車（自分で運転） | 2 自家用車（家族の運転） |
| 3 バイク・自転車     | 4 バス          |
| 5 電車          | 6 タクシー        |
| 7 徒歩          | 8 その他（ ）      |

E-04 この1年の間、どのような用件で市役所を訪れましたか。  
(〇はいくつでも)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 戸籍・住民票・印鑑証明・マイナンバーに関すること |
| 2 税などの支払いに関すること            |
| 3 国民健康保険、年金などに関すること        |
| 4 保健・福祉に関すること              |
| 5 保育・幼児教育・学校教育に関すること       |
| 6 生涯学習、スポーツに関すること          |
| 7 自治会や地域に関すること             |
| 8 観光、農業、商工業に関すること          |
| 9 道路、河川、水道に関すること           |
| 10 歴史・文化に関すること             |
| 11 環境、ごみ、斎場に関すること          |
| 12 会議や議会の傍聴に関すること          |
| 13 相談（消費者相談など）に関すること       |
| 14 その他（ ）                  |

E-05 市役所についてどのような印象を持っていますか。

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1 利用しやすい | 2 普通        |
| 3 利用しにくい | 4 利用したことが無い |

E-06 | これまで、市役所を訪れた際に、市役所の機能や設備等に関し、不満や不便を感じたことはありますか。

1	ある	2	ない 又は 気にならない
---	----	---	-----------------

E-06で『1 ある』と答えた方にうかがいます。

E-07 | どのような機能や設備等に関し、不満や不便を感じましたか。  
(○はいくつでも)

- |    |                      |
|----|----------------------|
| 1  | 駐車場が狭い               |
| 2  | 公共交通機関が利用しにくい        |
| 3  | 庁舎が分散している            |
| 4  | 1つの窓口で用件が済まない        |
| 5  | 市役所内がわかりにくい          |
| 6  | 窓口などにプライバシーの配慮がない    |
| 7  | 施設のバリアフリー化が不十分       |
| 8  | 外国語の表示がない            |
| 9  | 妊婦や乳幼児に対する設備が足りない    |
| 10 | 市民が利用できる会議室やスペースが少ない |
| 11 | 待合スペース（席）が少ない        |
| 12 | 気軽に休憩できる場所がない        |
| 13 | その他 [ ]              |

E-08 | 市役所の機能向上について、ご意見やご提案がありましたら、お聞かせください。

-----

-----

## **F** その他の取組等について、おうかがいします。

F-01 | 日常生活においてバス(※)を利用しますか。

1	ほぼ毎日利用する	2	ときどき利用する
3	ほぼ利用しない		

※市内を走る路線バス、予約型乗合タクシー

F-01で『2 ときどき利用する』または『3 ほぼ利用しない』と答えた方にうかがいます。

F-02 | バスの利用者を増やすためには、どのような取組が効果的だと思いますか。  
(○は3つ)

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1 | ワンコイン制などの安価な運賃制度        |
| 2 | 便数の増加                   |
| 3 | 30分おきに発出するなど、わかりやすい運行   |
| 4 | 電車や他路線バスへの乗り継ぎしやすい運行    |
| 5 | 運賃のキャッシュレス化、交通系ICカードの拡大 |
| 6 | バスが今どこにいるか分かるシステムの導入    |
| 7 | 停留所の新設や待合所の改善           |
| 8 | バス停付近に駐車できる環境の整備        |
| 9 | その他 ( )                 |

F-03

地域に住む人同士が助け合い、支えあえる地域をつくるには、地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。  
(〇は3つまで)

- 1 住民同士が普段から隣近所のつきあいをする
- 2 自治会・町内会等の地域の団体活動を活発にする環境をつくる
- 3 地域の学校、福祉事業所等と住民のつながりをつくる
- 4 地域の福祉活動への参加を促す情報発信や啓発をする
- 5 高齢者や障がい者の見守り等の活動をする
- 6 子どもたちの見守り、子育てを通じた交流をする
- 7 病気やけが等緊急事態が起きたときの支援体制をつくる
- 8 災害等に備えた地域での協力体制をつくる
- 9 その他 ( )

F-04

地域に住む人同士が助け合い、支えあえる地域をつくるには、市では、どのような支援を行う必要があると思いますか。  
(〇は3つまで)

- 1 地域の人々が交流する機会を設ける
- 2 地域の人々と福祉の専門職等が交流する機会を設ける
- 3 地域福祉について学ぶ機会を設ける
- 4 福祉に関する総合相談窓口を充実させる
- 5 福祉に関する情報提供・情報発信を充実させる
- 6 学校等での福祉教育を充実させる
- 7 自治会・町内会やボランティア活動への支援を充実させる
- 8 孤立や支援を要する人への声かけ・訪問体制を充実させる
- 9 その他 ( )

F-05

日常生活の中で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたとき誰(どこ)に相談しますか。(〇は3つまで)

- |            |              |        |
|------------|--------------|--------|
| 1 家族、親せき   | 2 友人         | 3 近所の人 |
| 4 民生委員児童委員 | 5 市の相談窓口     |        |
| 6 社会福祉協議会  | 7 地域包括支援センター |        |
| 8 その他 ( )  |              |        |

F-06

伊豆の国市において、障がいのある人への偏見や差別、配慮のなさがあると思いますか。

- 1 思う
- 2 思わない
- 3 わからない

F-07

自殺を予防するためには、どのような取組が一番効果があると思いますか。  
(〇は1つ)

- 1 自殺の危険性を示すサインを発している人に気付ける人を育成する
- 2 悩んでいる人の相談に乗ることができる人を育成する
- 3 悩んでいる人が気軽に相談できる窓口を充実させる
- 4 一人一人が様々な困難やストレスに対して、適切なSOSが出せる能力を身につける
- 5 その他 ( )

**G**

これからの伊豆の国市について、ご意見やご提案がありましたら、自由にお書きください。

-----

-----

-----

ご協力ありがとうございました。令和4年3月31日までに忘れずに投函をお願いします。